

2025年度 勤務医 負担軽減計画表

2025年4月

部署名	項目	目標
医療情報部	医師事務作業補助者の配置	診断書等の作成補助、予約取得等の補助業務
		診断書作成システムの強化と効率化
		行政報告への代行入力
	診療支援システムの強化にて効率化を図る	クリニカルパスの再検討、医療DXの推進
看護部	静注・採血・点滴ルートの確保	看護協会の指針に基づき作成した院内指針により実施
	療養生活に関する対応・患者、家族に対する説明	退院時カンファレンス開催・ストーマ造設患者訪問指導・スキンケア外来など
	病床管理専任看護師による入院・退院調整の強化	退院調整看護師を中心に退院調整強化
	特定行為実践看護師の活用	特定行為研修終了者によるスキンケア外来と在宅訪問の実施、クリティカルケア認定看護師の活用
	病状説明時の同席とフィードバック	病棟単位で評価
	外来・病棟クラークの配置	安全な検査の実施に向けた検査説明等の実施
医療技術部 薬剤部門	病棟薬剤管理業務	医薬品に関する安全性情報等の提供及び相談応需
	薬剤管理指導業務	病棟担当薬剤師による薬剤管理指導業務の実施率の向上
	薬剤鑑別書の作成と持参薬処方	迅速な薬剤鑑別書の作成により可能な限り持参薬処方を推奨
	薬剤師によるがん患者指導	がん患者指導により適正な抗がん剤治療及び副作用発現の軽減
医療技術部 リハビリテーションセンター	急性期病棟から回復期まで一貫した療法の実施	リハビリテーション実施内容の定期的な報告
	各病棟における担当療法士の配置 早期機能訓練の充実	担当療法士による迅速な情報収集および必要に応じた報告
医療技術部 栄養管理部門	栄養サポート	適切な栄養管理を提案し栄養管理面での医師の負担軽減
医療技術部 臨床検査部門	採血や検査業務	検査技師による採血の実施（外来）
	データの迅速報告	異常値を迅速に医師へ報告
医療技術部 MEセンター	医用機器に係わるサポート	医療技術者による生命維持管理装置の操作支援
医療技術部 画像診断技術部門	画像診断サポート	検査説明、オーダー内容の確認徹底
		重要症例を迅速に医師へ報告
		造影ＣＴ・ＭＲＩ検査時の採血・問診票の放射線技師による確認
		造影剤自動注入器による注入操作
		ＭＲＩ造影検査後の抜針
		超音波検査の臨床検査技師による実施
	タスクシフトに係る厚労省指定講習受講予定（技師法改定）	静脈確保、腸検査によるカテーテル挿入、アンギオ等による介助、胃管からの検査及び抜去
	画像診断技術部門への補助者配置	検査説明等、安全な検査の実施
	遠隔画像読影機器の導入とシステム構築	導入効果による当直医（非常勤医師等）への負担軽減（外科・脳神経外科・放射線科）
地域連携支援センター	入退院支援室・患者相談室・地域医療連携室	地域医療支援室において退院調整を行い病病連携、病診連携強化
		専任の入退院支援看護師による支援体制
		回復期リハビリテーション病棟での社会福祉士の専従配置
事務部門	入院患者への説明	入院案内を用いた説明や入院請求に関する説明
医局		
医師の確保	欠員のある診療科への積極的な採用計画を立てる	関連医局との連携
当直の負担軽減、当直翌日の通常業務への配慮	宿日直許可による回数制限	宿日直許可申請の遵守 常勤医の当直回数減少
勤務時間の管理	診療業務以外の負担となっている業務の把握 労働安全衛生委員会にて勤務実績報告と把握	代行業務等による効率化・負担軽減を図る。
年次有給休暇の管理	付与日や残日数を医師毎に管理	各科上級医による時間外労働時間の把握と適正管理 年間5日以上の取得を目指す